



## ソニーセミコンダクタ九州株式会社熊本テクノロジーセンターが献血功労団体として表彰される

10月18日、役場で献血功労団体に対する表彰の伝達があり、ソニーセミコンダクタ九州株式会社熊本テクノロジーセンターが、日本赤十字社熊本県支部長感謝状を伝達されました。

この表彰は、5年以上継続的に献血に協力した団体、あるいは献血の推進活動に功労のあった団体に感謝の意を表し贈呈されるものです。同センターは7月15日に島根県で行われた「第46回献血運動推進全国大会」で上記の表彰を授与されています。



▲後藤町長から表彰状が伝達される

## 「光の森6町内自治会」誕生

10月30日、武蔵ヶ丘コミュニティセンターで「光の森6町内自治会」設立総会が開催されました。光の森7丁目に続き6丁目にも自治会が設立し、これで光の森地区すべてに自治会が誕生しました。

光の森6丁目には、約175世帯が居住。自治会の設立には、住民有志が中心となり会議や説明会を行い、自治会規約や予算案などを検討してきました。

総会では、班に分かれての話し合いもなされ、今後の班運営などについての意見交換が行われました。

今後、防犯灯設置や子ども会支援を中心によりよい地域を目指し自治会活動を進められます。



▲光の森6町内自治会区域

## 菊陽町シルバー人材センター主催 農業スタッフ講習

10月18日～22日にかけて、講師に瀬上昌夫先生をお迎えして農業スタッフ講習が開催されました。

受講者の皆さんは農業の基礎や野菜・草花などの講義を受講し、シクラメンの手入れや野菜の種まきなどの実習を行いました。

受講者の皆さんは「家庭菜園に生かしたい」という思いから熱心に取り組み、メモを取ったり、積極的に質問をしたりして、瀬上先生の説明に聞き入っていました。



▲野菜の間引き実習の説明を聞き入る受講者の皆さん

## 菊陽町シルバー人材センターによる ボランティア清掃

10月16日、シルバー人材センター会員・職員ボランティアによる役場周辺道路およびイオン九州ジャスコ菊陽店の草刈り、ごみ拾いなどの清掃活動が行われました。

これは、地域社会に広くシルバー事業の社会的意義を宣伝・周知することで菊陽町の発展に寄与したいという目的で毎年活動しており、今年は約60人が参加しました。

作業後は見違えるようになりました。



▲草を刈り清掃する会員の皆さん

## 第21回菊陽町読書感想画コンクールの特選作品が決定

町内の小・中学校8校の児童生徒が夏休みの課題や授業で制作した約3,600点の作品の中から、審査の結果、次の特選作品が選出されました。

受賞作品は、12月13日(月)まで菊陽町図書館に展示していますので、お立ち寄りの際はぜひご覧ください。



▲「なんでも見える鏡」  
宮島怜臣さん



▲「山田葵ちゃん」  
山田葵ちゃん

### 受賞者一覧(敬称略)

学年	氏名	学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名	学校名
小1	はま ひろみ 濱 大海	菊陽中部小学校	小4	い で う え み な み 井手上美波	菊陽南小学校	中1	お お つ か み き 大塚 未稀	菊陽中学校
	ひろよし 廣吉 藍	菊陽北小学校		う ら か わ けん 浦川 堅	菊陽北小学校		さ さ き まどか 佐々木 円	武蔵ヶ丘中学校
小2	にしむら せな 西村 采花	菊陽西小学校	小5	み も り なつき 三森 菜月	武蔵ヶ丘小学校	中2	い は し え り か 井橋依里香	武蔵ヶ丘中学校
	しみず よしの 清水 弥乃	菊陽中部小学校		し ゅ く た たいち 喰田 大智	菊陽中部小学校		ま つ む ら めい まつ村 芽依	菊陽中学校
小3	いけうち さき 池内 沙貴	菊陽北小学校	小6	お く む ら ゆま 奥村 友芽	菊陽南小学校	中3	い な も と し 稲本 紫乃	菊陽中学校
	みやじま れのん 宮島 怜臣	菊陽西小学校		い せ まあや 井瀬 茉綺	武蔵ヶ丘小学校		ほ り い たいき 堀井 泰希	武蔵ヶ丘中学校
小3	つ し だ た く み 津志田拓巳	菊陽中部小学校	小6	や の る ち え 矢野瑠智恵	菊陽中部小学校	中3	と み た かほ 富田 薫月	菊陽中学校
	おかもと さき 岡本 咲	武蔵ヶ丘小学校		や ま だ あいか 山田 愛花	武蔵ヶ丘小学校		こ ば や し さだふみ 小林 禎文	武蔵ヶ丘中学校
	とくなが あみ 徳永 有美	武蔵ヶ丘小学校		も り た ま ゆ な 守田真由奈	武蔵ヶ丘北小学校		た し ろ まさかず 田代 雅和	武蔵ヶ丘中学校

## 元気に楽しくプレイ! 第43回菊陽町会長杯争奪ミニバレーボール大会

10月24日、町民体育館および菊陽中学校体育館で、菊陽町ミニバレーボール協会(村上緑会長)主催の第43回菊陽町会長杯争奪ミニバレーボール大会(菊池郡市大会予選)を開催しました。

この大会は、一人ひとりが積極的に体力づくり、実践活動を展開する趣旨の下、今年で43回目を迎えます。参加者は、ミニバレーボールの技術向上と豊かな健康生活を求めて、楽しみながら試合を行いました。



▲各種別で優勝したチームの皆さん

## ダンディーズが優勝 第44回協会旗争奪軟式野球ナイター大会

10月12日～21日、協会旗争奪軟式野球ナイター大会が町民総合運動場で開催されました。今回で44回目となるこの大会には、町内12チームが参加し、熱戦を繰り広げました。決勝戦では、「ダンディーズ」が「トルネード」を破り、見事優勝しました。

大会結果は、次のとおりです。

【優勝】ダンディーズ

【準優勝】トルネード

【第3位】富士フィルム九州野球部・菊陽紳士クラブ



▲優勝したダンディーズの皆さん



### 第38回熊本県中学校英語暗唱大会 武蔵ヶ丘中学校2年生が優勝

11月15日、第38回熊本県中学校英語暗唱大会が熊本市で開催され、武蔵ヶ丘中学校が菊池都市大会の優勝に続き、見事熊本県大会でも優勝を果たしました。メンバーは同校2年生の山川航平さん、菊川琴美さん、若杉早哉さんの3人です。

県大会本番に向けて毎日、昼休みや放課後の時間、英語の先生やALTと一緒に懸命に練習に励みました。本番当日は堂々と英語を披露し、念願の熊本一になりました。



▲優勝した若杉さん(左)、菊川さん(中)、山川さん(右)

### 県高校駅伝競走大会・九州学院優勝 久保田和真さん(緑ヶ丘)が区間賞の走り

11月6日、県高校駅伝競走大会が行われ、九州学院が7区間42.195kmを2時間5分40秒と好タイムで6連覇し、本町の久保田和真さん(緑ヶ丘)が4区で区間賞をとりました。第4区間は菊陽町にもかかっており、久保田さんは地元住民の声援にこたえるような力走を見せてくれました。

優勝した同校は、12月26日に京都市で行われる全国大会に出場します。久保田さんの活躍が期待されます。



▲九州学院の久保田和真さん

### 県中学校駅伝大会 武蔵ヶ丘中女子が九州大会の出場権を得る

11月12日、天草市で県中学校駅伝大会が行われ、菊池都市予選を勝ち抜いた武蔵ヶ丘中学校女子が5区間12kmのコースを40分22秒で走り、準優勝を飾りました。

選手たちは区間上位でたすきをつなぎ、2人が区間1位をとるなど力強い走りを見せました。

同校は、12月4日に長崎県で開催される九州大会に出場します。九州大会でもその強さを見せてくれることでしょう。活躍を期待しています。



▲武蔵ヶ丘中学校の選手たち

### チェコ少女合唱団<イトロ>公演 第17回さんさんコンサート・菊陽町小中学生芸術文化鑑賞教室

11月6日、チェコ少女合唱団菊陽町公演が図書館ホールで開催されました。

世界最高峰の女声コーラスとして名高いチェコ少女合唱団は、世界各国で公演活動を行っており、今回日本ツアーの中で主に小中学生向けということで特別に菊陽町での公演が実現しました。

豊かな表情で歌う合唱団の姿とその美しい歌声は観客の心をとらえ、その素晴らしさはホールを感動で埋め尽くしました。



▲美しい歌声が会場に響き渡る

### ロアッソ熊本がこうのとり保育園に来所 サッカーを通して楽しさを伝える

11月10日、ロアッソ熊本の選手たちが「キッズキャラバン」の一環で、こうのとり保育園を訪れました。これは、子どもたちにサッカーを通して体を動かすことの楽しさなどを伝えようという思いで行われています。園児たちは、ボールを使って遊んだり、選手とゲームをしたりして楽しんでいました。

園長の春田先生は、「この企画を通して園児たちもサッカーに興味を持つと思う。ボール遊びの工夫も園で取り入れていきたい」と話されました。



▲園児チーム vs 選手チームでサッカーゲーム

### 第4回ジュニアオリンピック陸上競技大会に 菊陽中の佐藤大和さんが出場

10月22日、横浜日産スタジアムでジュニアオリンピック陸上競技大会が開催されました。

この大会に、菊陽中学校3年生の佐藤大和さん(宮ノ上)が、男子A3000mの種目に出場。8分59秒3と、自己新記録をマークしました。

佐藤さんは、「全国のレベルは高かったが、自己ベストを出せたので今後の弾みになった。来年は高校生になるので練習をしっかりと積んで、国体や全国大会に出場したい」と話されました。



▲佐藤大和さん(右)と陸上部コーチの合志貞臣さん(左)

### 緊急時に地域で助け合う関係づくり 新山「子ども110番の家」探検ラリー

11月14日、新山区(岩崎元視区長)で、「子ども110番の家」探検ラリーが開催されました。

区内にある6件の110番の家を子どもたちに認識させ、家の人を知ること、緊急時にすぐ飛び込める関係をつくれるようにと初めて実施されました。

当日は子どもと保護者計60人が参加。地図を見ながら110番の家を見つけると家の人とあいさつを交わしながら名前を聞き、用紙に書き込みました。ゴールでは記念の紙製ペンダントが贈られました。



▲110番の家を発見。家の人の名前を用紙に書き込む。

### 大きなおいも たくさん掘ったよ!

10月28日、11月2日、5日、JA青壮年部主催の食農教育「からいも掘り体験」が開催されました。

この体験には、みどり園、もみじ園、武蔵ヶ丘第一園、武蔵ヶ丘第二園、キャロット保育園などから多くの園児たちが参加。園児たちは、からいもについて勉強したあと、土にまみれながら、大きく育ったからいもを掘りあてては、歓声をあげていました。もみじ園では、みんなでからいも団子をつくりました。園児たちは、自分たちで掘ったからいもの味に大満足の様子でした。



▲大きなからいもに笑顔の園児たち